

(6) 再犯防止の推進・・・新

現状・課題

《現状》

- 安全・安心な暮らしを実現するためには、犯罪や非行のない地域社会を築いていくことが不可欠です。我が国の刑法犯の認知件数は、減少傾向にありますが、検挙人員に占める再犯者の割合は上昇し続け、約半数に達しています。
- 本市においても、保護観察対象者の生活状況を把握した上で、立ち直りに必要な指導や家族関係、就学・就職支援に当たるほか、刑務所・少年院等から社会復帰を果たした際、スムーズに社会生活を営めるよう帰住先の環境の調整や相談を行う存在として保護司が数多く活動しています。さらに、過ちに陥った人たちの立ち直りを支援する民間ボランティア団体として、女性団体の更生保護女性会、青年団体としてBBS会、保護観察中の人を積極的に雇用する協力雇用主会が活動しています。

《課題》

- 再犯者の割合が上昇しているのは、犯罪や非行をした人の円滑な社会復帰が困難な状況にあるためであり、犯罪や非行をした人の更生に理解を深め、こうした人たちが再び社会を構成する一員となることを支援していくことが求められています。
- 犯罪や非行をした人の中には、社会生活がうまくいかず生活困窮に陥り再犯に至る人もおり、対策が求められています。
- 犯罪や非行をした人を社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる社会を目指し、市民への周知・啓発とともに、支援体制の構築が必要です。

【取組の方向性・概要】**① 更生保護関係団体等との連携及び活動の支援**

- 更生保護に携わる保護司会、更生保護女性会、BBS会、協力雇用主会などの活動を支援します。
- 刑事・司法関係機関と医療・福祉関係機関との緊密な連携により、必要な福祉支援へ結びつけることで安定した生活を実現し、再犯の防止へとつなげます。

② 更生保護に関する取組の広報・啓発活動の推進

- 更生保護に携わる団体、町内会、民生委員・児童委員、青少年の育成に携わる団体、警察、教育委員会等と連携し、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を目指し、「社会を明るくする運動（※1）」に取り組めます。
- 福祉事業所関係者等を対象とした地域生活定着支援センター（※2）の取組について知るための研修会への参加を促し、釈放後の行き場のない人等についての理解を深めていきます。

※1 社会を明るくする運動

- ・7月を強調月間として、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動

※2 地域生活定着支援センター

- ・矯正施設に収容されている人のうち、高齢又は障害のため釈放後直ちに福祉サービスを受ける必要があるものの、釈放後の行き場のない人等の支援を行っている組織（県内1か所）

【取組の方向性・概要】

① 民生委員・児童委員、主任児童委員への活動の支援や委員の充足等

- 欠員地区の解消に向け、民生委員・児童委員の推薦者である町内会長と積極的に連携していきます。
- 民生委員・児童委員、主任児童委員が抱える課題や悩み事について、関係課や関係機関なども含め、支援にあたる体制を整えます。

② 地域福祉活動における出番の創出

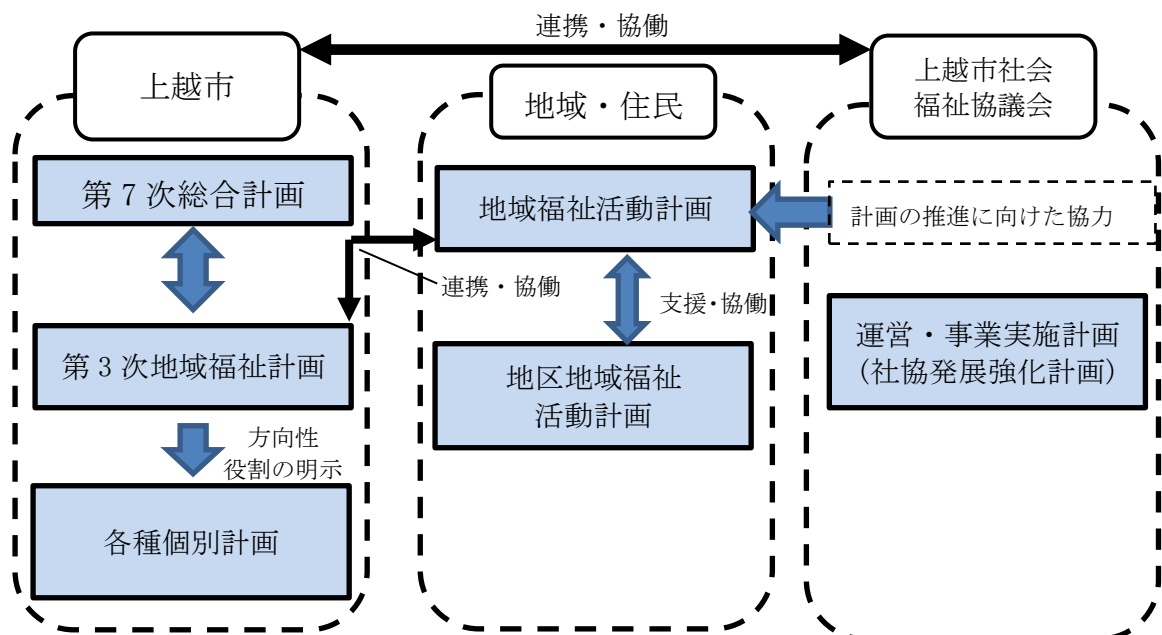
- 元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支える体制づくりを進めます。
- 上越市社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画に基づき、地域ごとに作成される個別計画（地区地域福祉活動計画）について、全地区での作成が進むよう、社会福祉協議会を支援します。

③ ボランティア・NPO等の活動支援

- 市民活動やボランティアに関する情報の収集・発信・コーディネートなどを通して、参加する人の裾野を広げるとともに、様々な市民活動の促進を図ります。

【地区地域福祉活動計画について】

- 上越市社会福祉協議会では、「地域福祉活動計画」を基に、地域自治区を基本的な範囲として「地区地域福祉活動計画」の策定を進めています。
- 地区地域福祉活動計画は、地域の課題や状況を踏まえ、各地域が課題などの解決に向け、独自の取組みを考え、計画的に実践していくための計画です。



【取組の方向性・概要】

① 地域における支え合い体制の充実

- 地域包括支援センターによる地域ケア推進会議や地域支え合い事業を実施する住民組織等による協議体会議、社会福祉協議会による地域懇談会など、会議のメンバーやテーマが重なる部分を整理し、会議間の連携を強化することで、より実効性のある会議とします。
- 地域活動を進めていくためのリーダー養成を継続して実施します。

② 上越市版地域包括ケアシステムの深化

- 子どもや障害のある人、高齢者など、全ての人を対象とした上越市版地域包括ケアシステムの深化に向け、誰もが安心して暮らせるよう、みんなで支え合う地域づくりを進めます。
- 複合的な課題を抱える世帯を支援するため、引き続き、相談窓口を設置するとともに訪問による相談対応を実施します。
- 地域住民や関係機関と連携しながら、地域での見守り等を含めた重層的な支援体制の整備に取り組みます。

【①地域における支え合い体制の充実 主な会議の概要】

